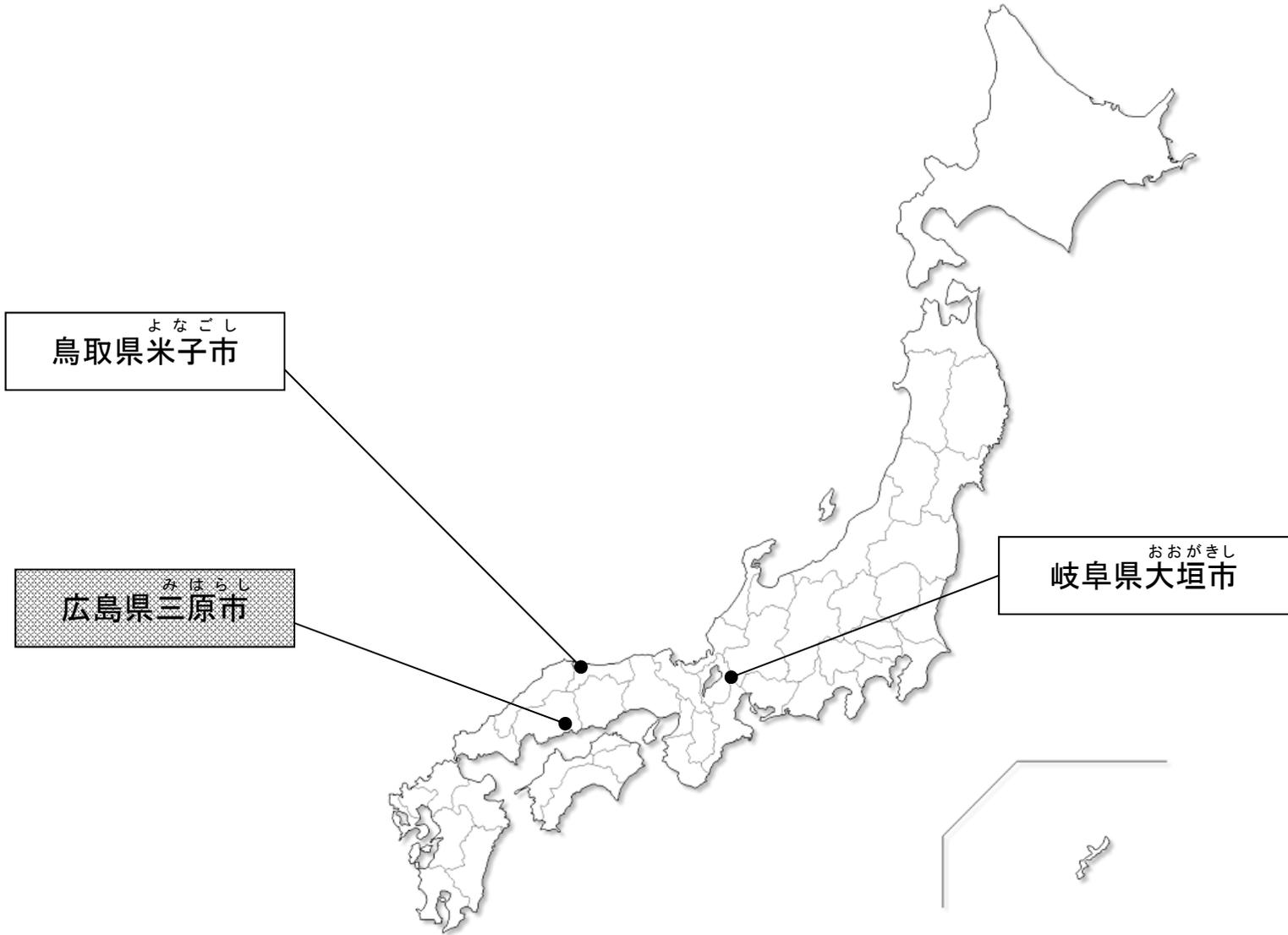


# 第27回認定 中心市街地活性化基本計画の概要



※網掛けは新規計画、その他は2期計画

# 平成27年11月に認定を受けた中心市街地活性化基本計画の概要（全3計画）

	申請自治体	計画期間 自治体人口 中活区域面積	取組概要	
1	広島県 三原市	H27.12～ H33.3 (5年4カ月)  9.8万人 約90ha	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>来街者や居住者への多様なサービスの提供による都市機能の向上</li> <li>中心市街地内に立地する大型店に偏った集客の解消</li> </ul>
			主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前集客拠点として図書館を併設した官民複合施設や広場、駐車場を整備し、来街者や居住者の滞留時間の増加を図る。 【(歩行者・自転車通行量(平日・休日))H26:(平日)24,373人/日・(休日)14,175人/日→H32(平日)24,560人/日・(休日)14,900人/日】 【(中心市街地居住人口)H26:7,623人→H32:7,810人】</li> <li>創業支援拠点のコーディネーターを中心に産学官金の連携によって、創業に対する意識醸成から起業後の支援までを包括的にサポートすることで空き店舗を解消する。 【(商店街の空き店舗数)H24:43件→H32:28件】</li> </ul>
2	岐阜県 大垣市	H27.12～ H33.3 (5年4カ月)  16.3万人 約168ha	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>来街者の増加と個店の売り上げの連携が不十分</li> <li>中心市街地における居住人口の減少傾向</li> <li>商店街振興組合の解散や加入店舗数の減少等による商店街の魅力低下</li> </ul>
			主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月第1日曜日に、商店街が中心となって駅北大型店や市民団体などと連携し、中心市街地のにぎわい創出及び各商店の売上向上を図るイベントを開催する。 【(休日歩行者・自転車通行量)H26:12,189人/日→H32:12,688人/日】</li> <li>大垣駅南口の正面に位置する区域に再開発ビルを建設し、住宅、商業施設などの複合施設を整備する。 【(中心市街地居住人口)H26:8,330人→H32:8,430人】</li> <li>中心市街地内の空き店舗を解消するため、店舗改装費及び賃借料の補助を行う。 【(商店街振興組合連合会内空き店舗数)H26:36店舗→H32:27店舗】</li> </ul>
3	鳥取県 米子市	H27.12～ H33.3 (5年4カ月)  14.9万人 約196ha	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者通行量、事業所数、従業者数の減少、空き店舗数の増加</li> <li>中心市街地における居住人口の減少</li> <li>歴史や文化、自然資源の活用が不十分</li> </ul>
			主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>米子高鳥屋別館の空床スペースを改装し、子供の遊びを通じた知育・体育プログラムを提供する。 【(歩行者通行量)H26:12,945人/2日→H32:13,200人/2日】 【(駐車場の利用台数)H26:1,498千台/年→H32:1,515千台/年】</li> <li>民間事業者により共同住宅の建設を行う。 法勝寺町(1棟、40戸)、白野町(1棟、40戸)、立町1丁目(1棟、22戸)、立町2丁目(1棟、30戸) 【(中心市街地全体の人口の社会増減)H21～H26平均:▲5人→H27～H32平均:プラスに】</li> <li>よなごの通史を学ぶ場として、また、城山のガイダンスや下町散策の拠点施設として整備する。 【(歴史・文化施設の利用者数)H26:1,138千人/年→H32:1,140千人/年】</li> </ul>

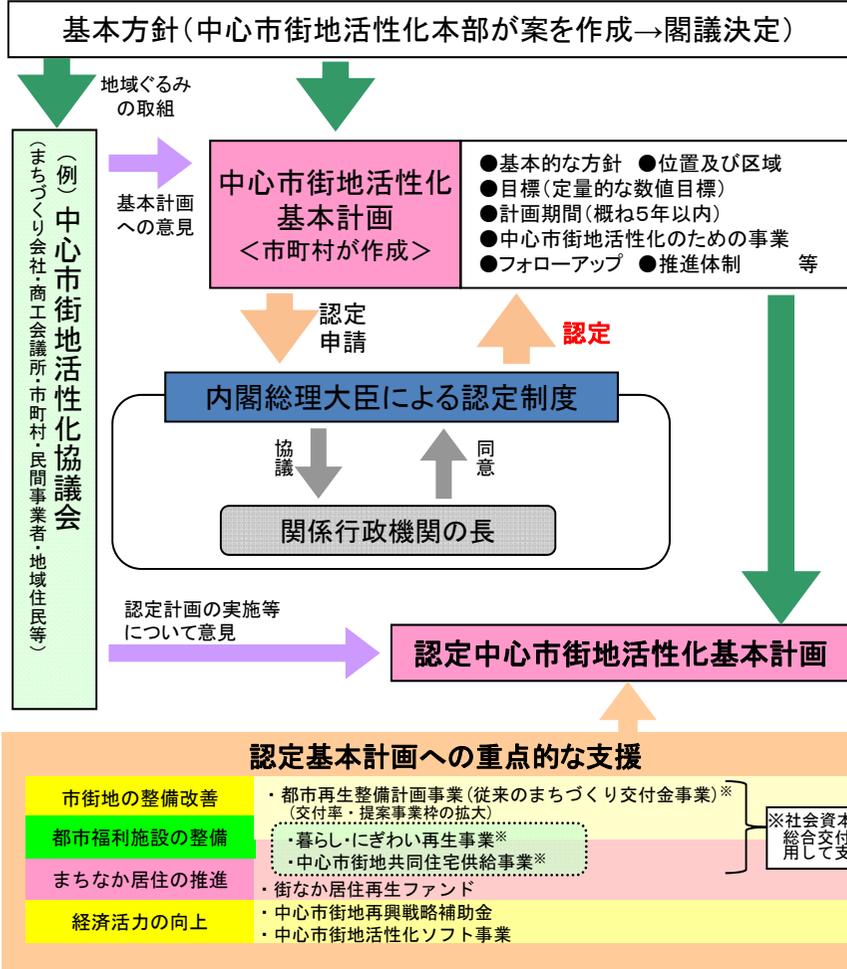
# 中心市街地活性化法の概要

## 【目的】

少子高齢化、消費生活等の状況変化に対応して、中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進。

## 【基本理念】

地方公共団体、地域住民及び関連事業者が相互に密接な連携を図りつつ主体的に取り組むことの重要性にかんがみ、その取組に対して国が集中的かつ効果的に支援を行う。



# 認定を受けた市及び認定計画

## 129市(183計画) (平成27年11月末現在)

北海道	帯広市※、砂川市、滝川市、小樽市、 岩見沢市※、富良野市※、稚内市、 北見市、旭川市、函館市	滋賀県	大津市※、守山市※、長浜市※、 草津市
青森県	青森市※、三沢市、弘前市、八戸市※、土 和田市	京都府	福知山市
岩手県	久慈市※、盛岡市※、遠野市	大阪府	高槻市、堺市
宮城県	石巻市※	兵庫県	宝塚市、神戸市(新長田)、尼崎市、 伊丹市、丹波市、姫路市※、川西市※、 明石市
秋田県	秋田市、大仙市	奈良県	奈良市
山形県	鶴岡市、山形市※、酒田市※、上山市	和歌山県	和歌山市、田辺市
福島県	白河市※、福島市※、須賀川市、 会津若松市	鳥取県	鳥取市※、●米子市※、倉吉市
新潟県	新潟市、長岡市※、上越市(高田)、 十日町市	島根県	松江市※、江津市
茨城県	石岡市、土浦市	岡山県	倉敷市※、玉野市、津山市
栃木県	大田原市、日光市	広島県	府中市※、●三原市
群馬県	高崎市※	山口県	山口市※、下関市、周南市、岩国市
埼玉県	川越市※、蕨市	香川県	高松市※
千葉県	千葉市、柏市※	徳島県	—
東京都	—	愛媛県	西条市、松山市※
神奈川県	小田原市	高知県	四万十市、高知市
山梨県	甲府市※	福岡県	久留米市※、北九州市(小倉・黒崎)、直 方市、飯塚市
富山県	富山市※、高岡市※	佐賀県	小城市、唐津市
石川県	金沢市※	長崎県	諫早市※、大村市、長崎市
福井県	福井市※、越前市、大野市※、敦賀市	熊本県	熊本市(熊本)※、八代市、山鹿市、 熊本市(植木)
長野県	長野市※、飯田市※、塩尻市、 上田市※	大分県	豊後高田市※、大分市※、別府市、 佐伯市、竹田市
岐阜県	岐阜市※、中津川市、●大垣市※、 高山市	宮崎県	宮崎市、日向市、日南市
静岡県	浜松市※、藤枝市※、静岡市(静岡・清水)、 掛川市※、沼津市	鹿児島県	鹿児島市※
愛知県	豊田市※、名古屋市、豊橋市※、 東海市、安城市	沖縄県	沖縄市
三重県	伊賀市		

●は今回認定を受けた3市  
※印は2期計画の認定を受けた市  
下線は計画期間終了の市